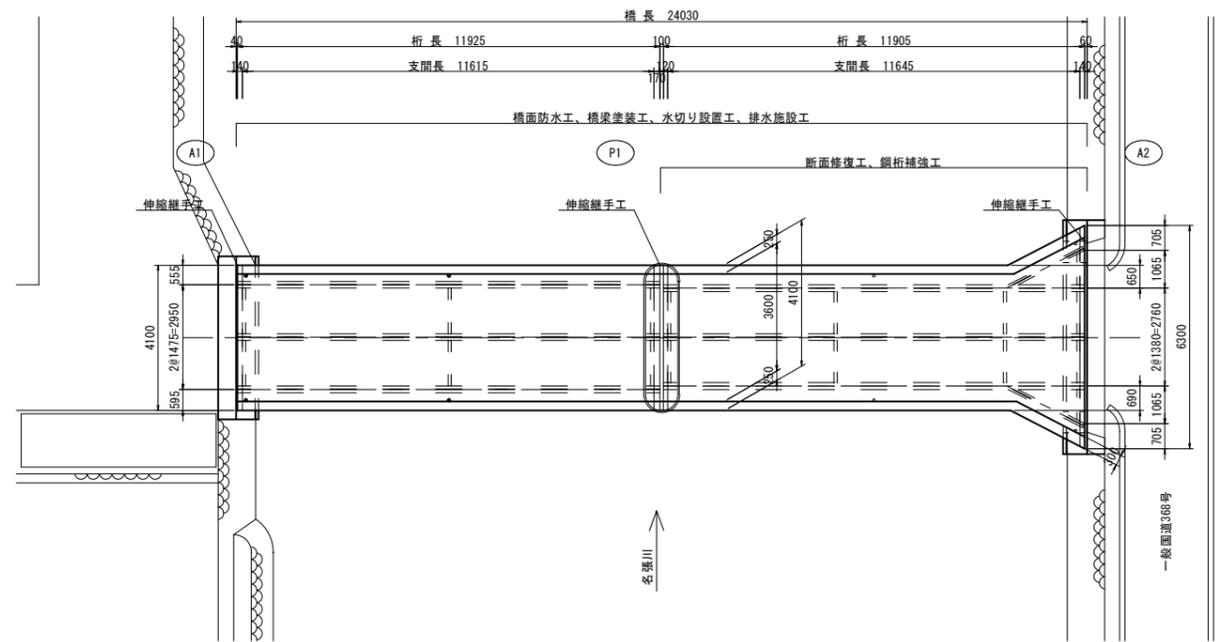
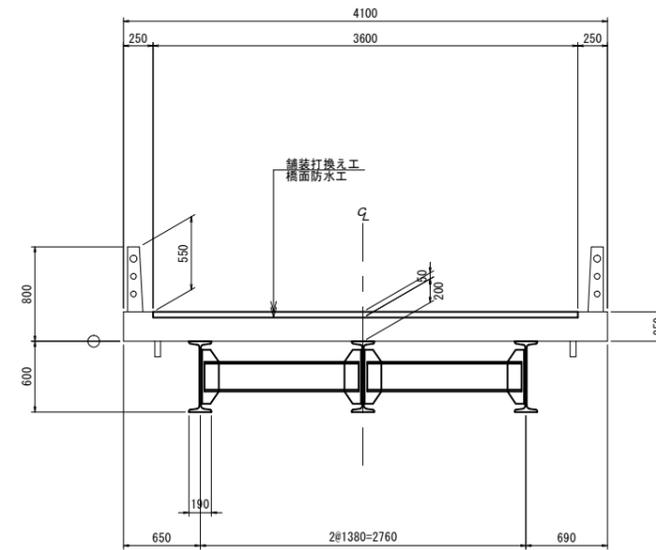


橋梁補修一般図

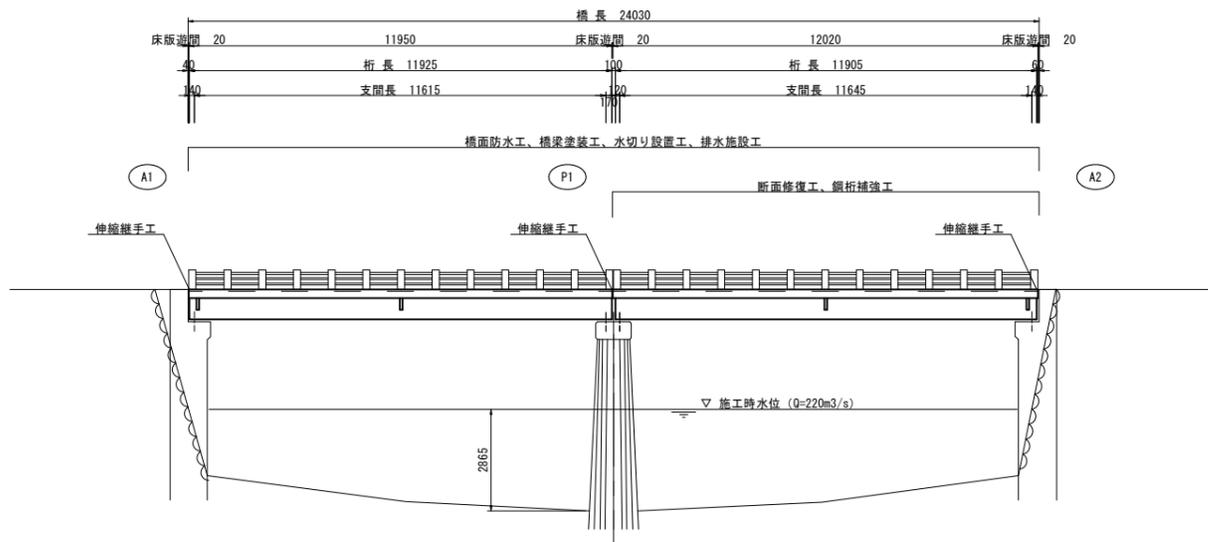
平面図
S=1:100



断面図
S=1:30



側面図
S=1:100



※この図面はA1サイズを原寸とする。

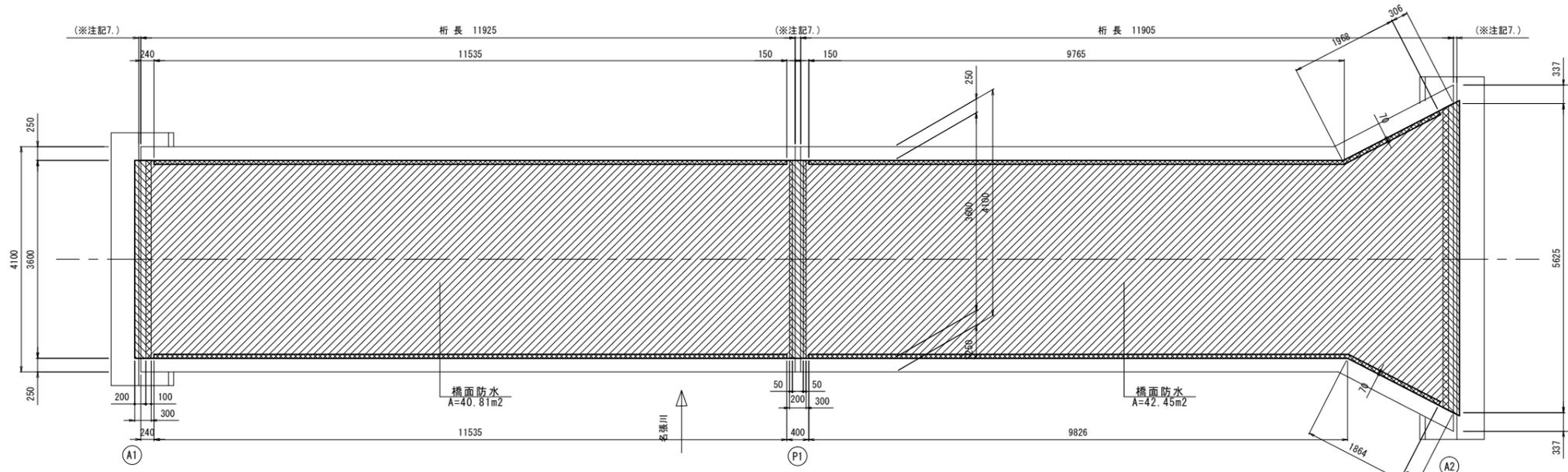
工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕（上部工）工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	橋梁補修一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

伸縮継手工、橋面防水工詳細図

S=1:50

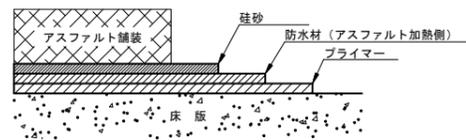
伸縮装置及び床版防水の一体化工法

平面図



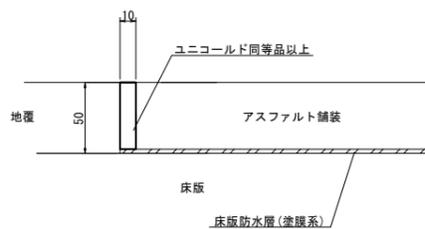
記号	名称	単位	数量
	伸縮継手補修	m	12.825
	橋面防水 (CAD計測)	m ²	83.26
	端部処理	m	46.51

橋面防水工詳細図



橋面防水	名称	規格	単位	数量	備考
橋面防水	塗膜系防水 (アスファルト系)		m ²	83.3	

端部処理詳細図

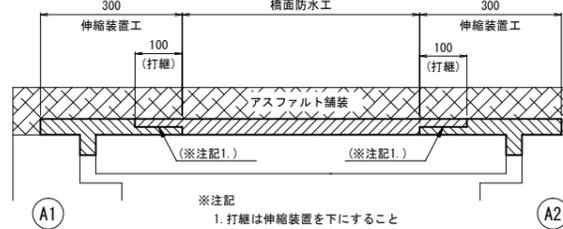


端部処理	名称	規格	単位	数量	備考
端部処理	W=10mm H=50mm ユニコールド同等品以上		m	46.5	

伸縮装置及び床版防水の一体化工法詳細図

AOS工法

一体化構造図 (側面図)

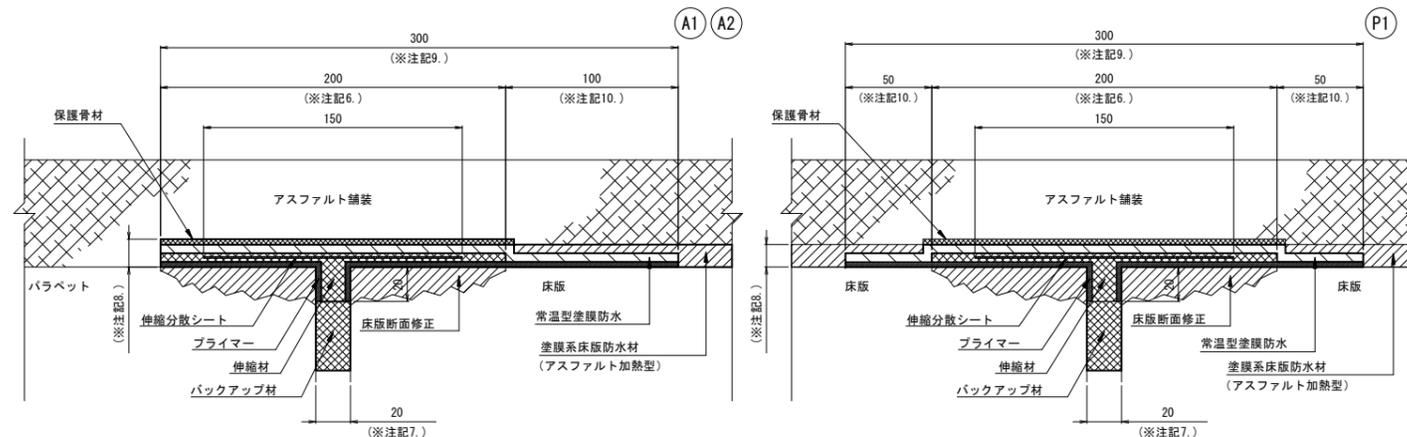


※注記
1. 打継は伸縮装置を下にすること

一体化構造図詳細

記号	名称	※注記※
	伸縮装置工	伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。 伸縮装置工の範囲 (W=300) は常温型塗膜防水材を使用すること
	橋面防水工	橋面防水には、塗膜系床版防水材 (アスファルト加熱型) 或いは、常温型塗膜防水材のみ使用可能

伸縮装置工断面図



伸縮継手補修					
名称	規格	単位	数量	備考	
伸縮継手補修	AOS工法 NETIS (CB-170021-A) 同等品以上	m	1.0		

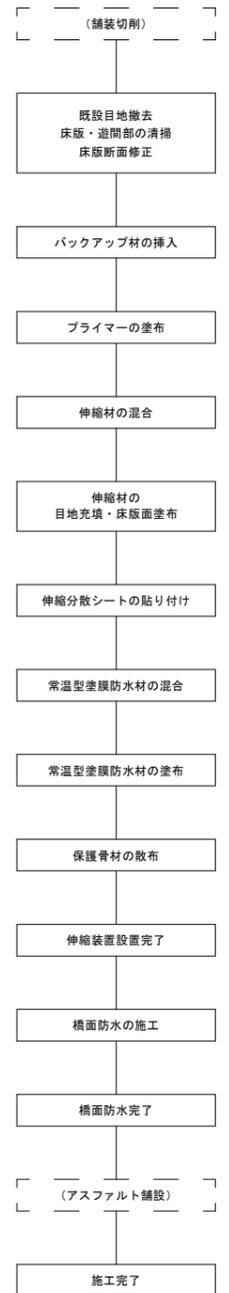
伸縮継手補修材料表					
名称	規格	単位	数量	備考	
モルタル	超速硬繊維補強モルタル	袋	8.0	ロス含む	
モルタル用プライマー	セット	4.0	ロス含む		
伸縮材	ONEPIECE-GEL JOINT 主剤 硬化剤	セット	9.0	ロス含む	
プライマー	ONEPIECE-GEL プライマー	缶	1.0	ロス含む	
伸縮分散シート	ONEPIECE-GEL メッシュシート	m	15.0	ロス含む	
バックアップ材	汎用ウレタンフォーム	本	4.0	ロス含む	
常温型塗膜防水材	ONEPIECE-GEL PROOF	セット	4.0	ロス含む	
珪砂	珪砂 4号	袋	1.0	ロス含む	

※伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。
※常温型塗膜防水材は伸縮装置と一体化する同系材料。
※バックアップ材は2m/本を適宜切断して4mの施工に使用する。

※注記

- 伸縮装置工の数量は、調査結果を元に算出している。施工に際しては現場状況に合わせて適宜変更のこと
 - 伸縮性及び止水性を有する処理を目的とするため、伸縮性を確認できる材料を選定すること
下記に参考仕様を示す
- | 一体化 | 遊間部止水層が床版防水層と一体化した伸縮装置として機能すること | 6000回 |
|-------|---------------------------------|-------|
| 伸縮追従性 | ±4mm繰り返して剥離・破損がないこと | 15回 |
| | ±10mm繰り返して剥離・破損がないこと | |
- 伸縮材は、現場条件への対応性が良好なことから、ウレタン系ゴムアスファルト乳剤を選定している
 - 伸縮剤との一体化のため、常温型塗膜防水材にはウレタン系ゴムアスファルト乳剤を必ず使用すること
 - 床版断面修正の適用範囲はw200, t=30mmまでとする
 - 設置面 (W=200) の遊間両端のレベル差は0に不陸修正すること
 - 既設遊間幅が適用範囲外の場合は、適用範囲まで遊間幅を調整すること ※適用範囲: 20mm-10, +4mm
 - 断面図の厚み (t) は視認性を優先し、正確な数値 (t) を表さないことに注意すること
 - W=300Iに使用する防水材は、常温型塗膜系防水材を指定とする
 - 打継は伸縮装置を下にすること、
打継部の常温型塗膜防水の上面 (打継面) は保護骨材およびプライマーは塗布しないこと。

施工フロー図



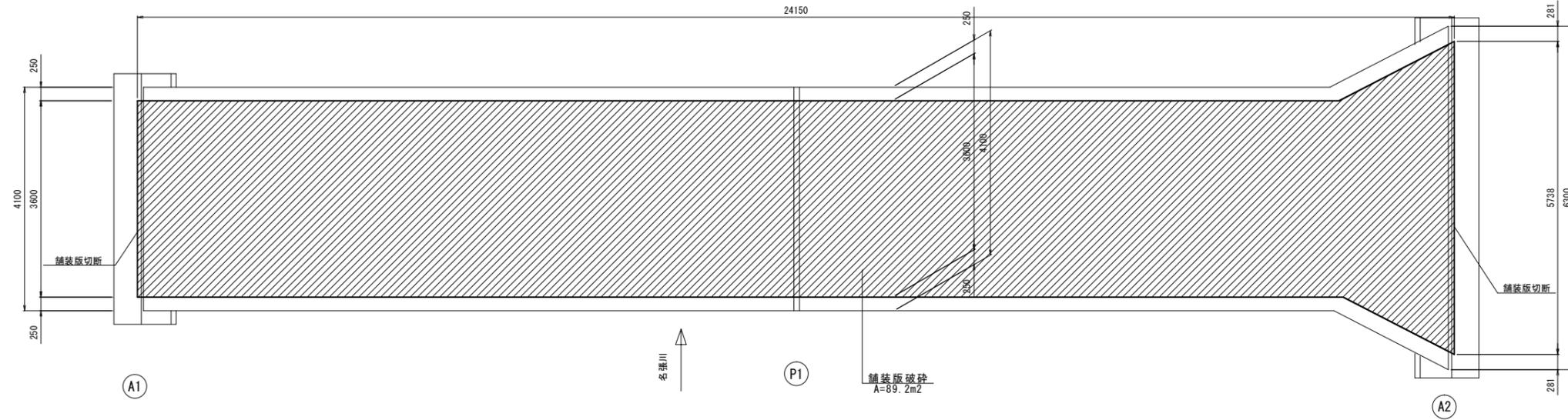
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化補修 (上部工) 工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	伸縮継手設置工 橋面防水工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

舗装工詳細図

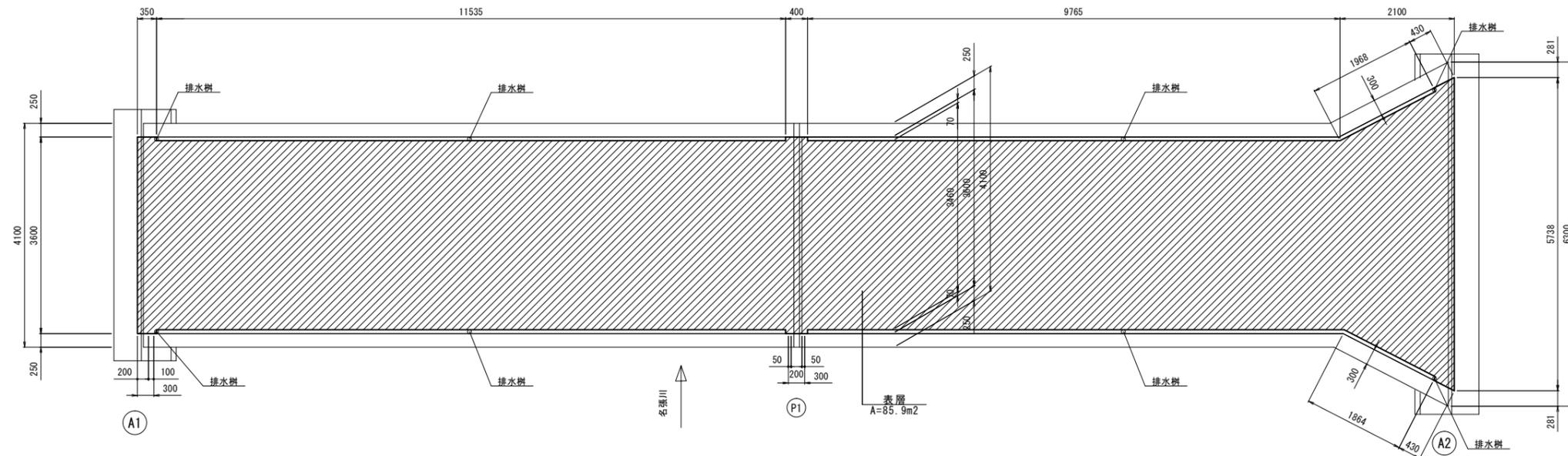
撤去図

S=1:50



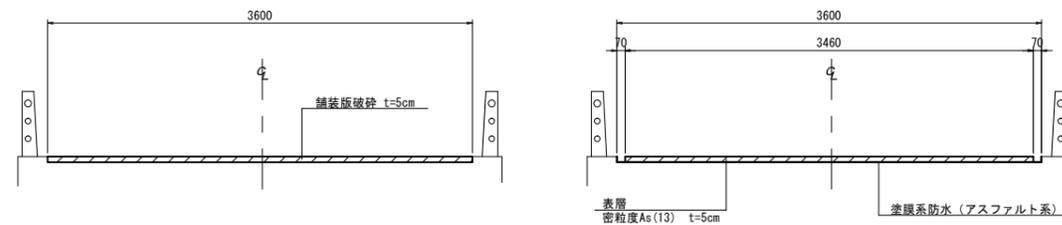
復旧図

S=1:50



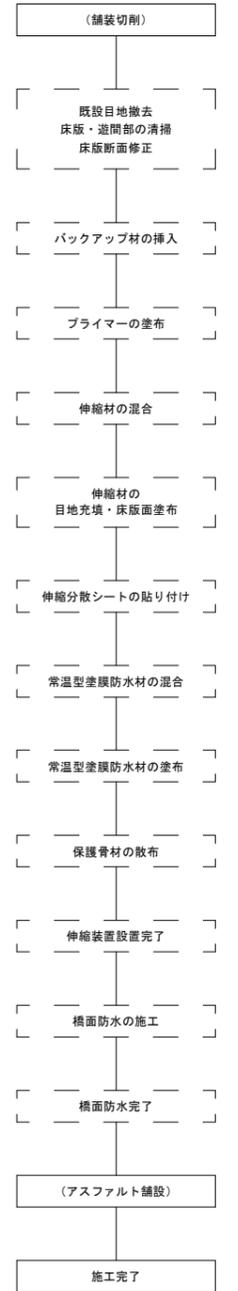
断面図

S=1:30



※舗装復旧時に排水溝を設けること。

施工フロー図

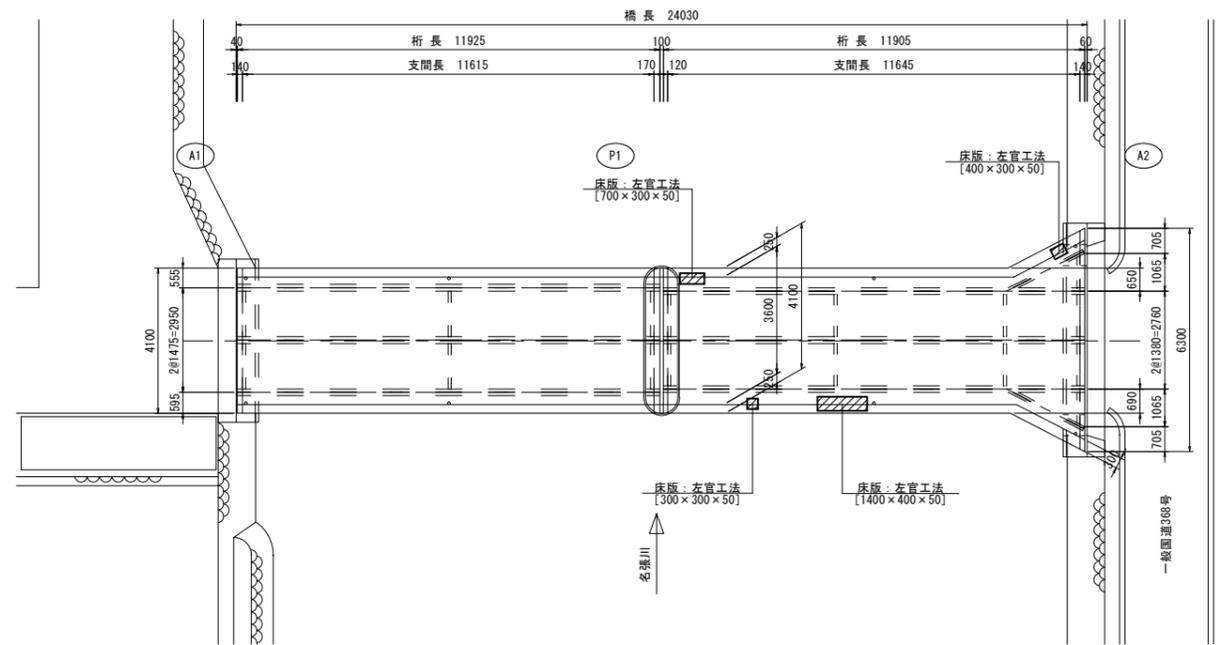


※この図面はA1サイズを原寸とする。

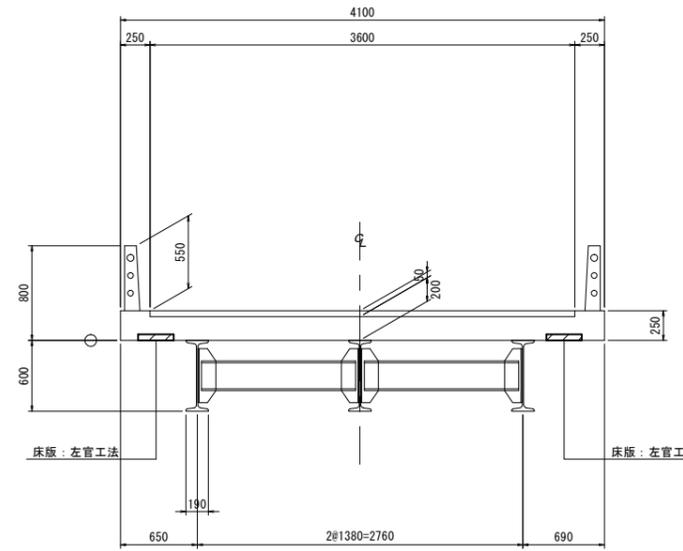
工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕（上部工）工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	舗装工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

断面修復工詳細図

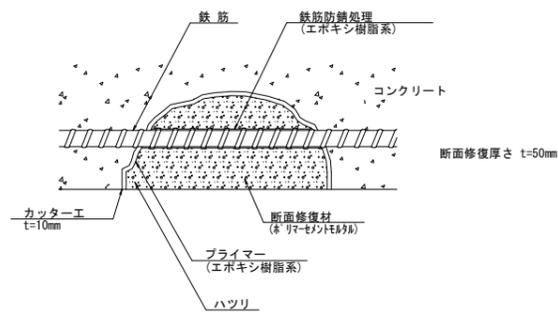
平面図
S=1:100



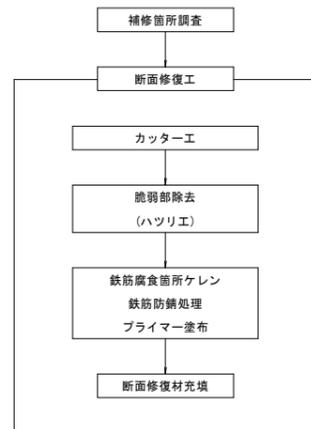
断面図
S=1:30



左官工法



施工手順



左官工法

名称	規格	単位	数量	摘要
左官工法	※リペアメント&#248;	構造物	1.00	V=0.50m ³
積込	Co股	m ³	0.50	
殻運搬	Co股	m ³	0.50	
殻処分	Co股	m ³	0.50	

- 注) 1. 脆弱部ははつり落とすこと。
2. カッター工・はつり工の施工に際しては、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
3. 近接する損傷はまとめてはつり落とすこと。

左官工法数量表

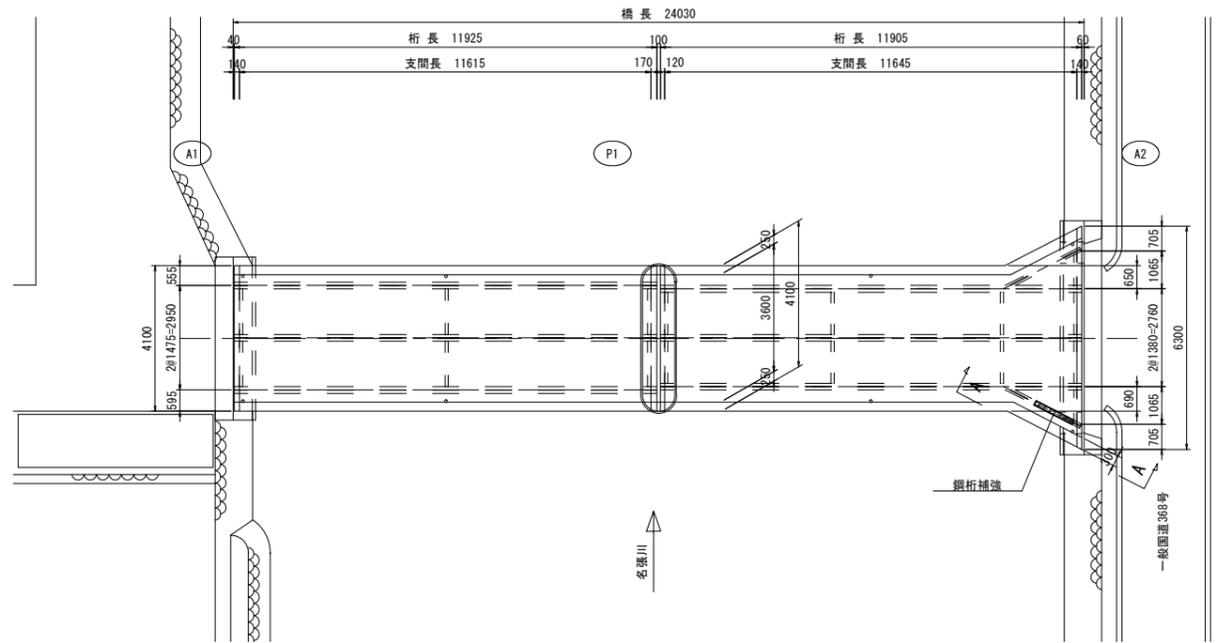
No.	形状 (m)	箇所	体積 (m ³)	摘要
床版				
1	0.70 × 0.30 × 0.05	1	0.011	
2	0.40 × 0.30 × 0.05	1	0.006	
3	0.30 × 0.30 × 0.05	1	0.005	
4	1.40 × 0.40 × 0.05	1	0.028	
合計			0.050	

※この図面はA1サイズを原寸とする。

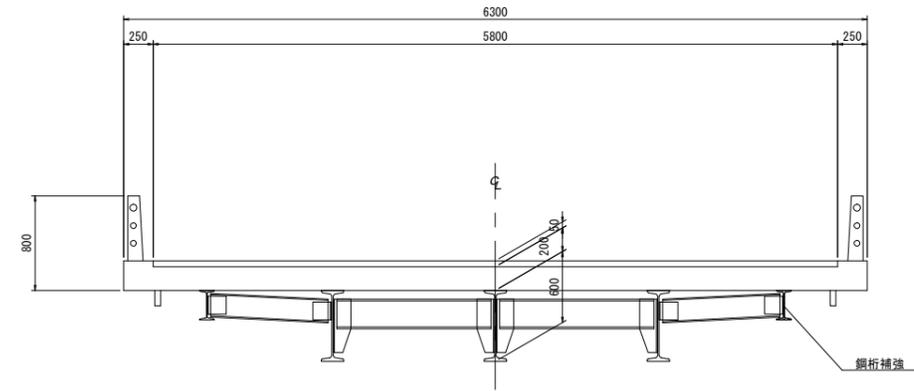
工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4/10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

鋼桁補強工詳細図

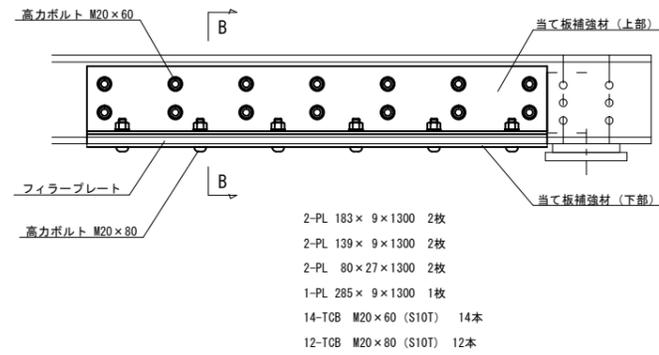
平面図
S=1:100



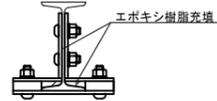
断面図
S=1:30



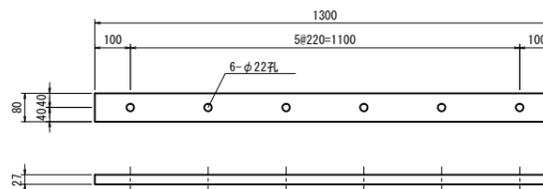
A-A 断面図
S=1:10



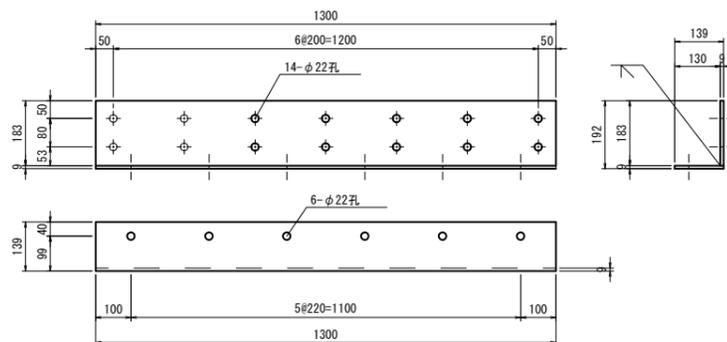
B-B



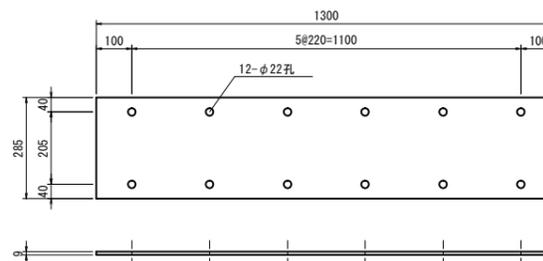
フィラープレート詳細図
S=1:10



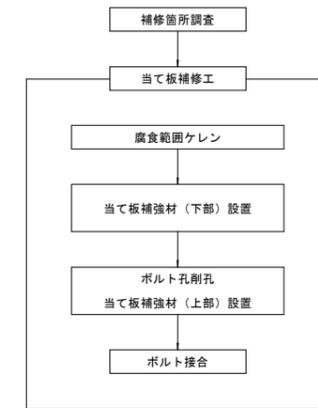
補強部材 (上部) 詳細図
S=1:10



補強部材 (下部) 詳細図
S=1:10



施工手順

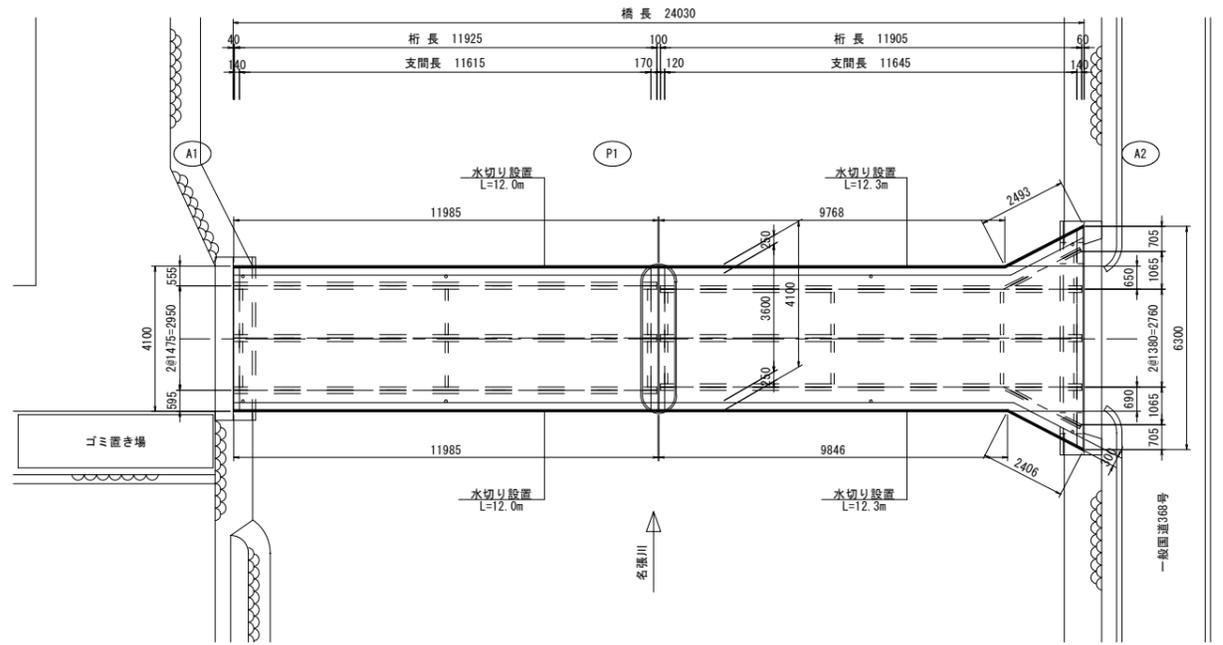


※この図面はA1サイズを原寸とする。

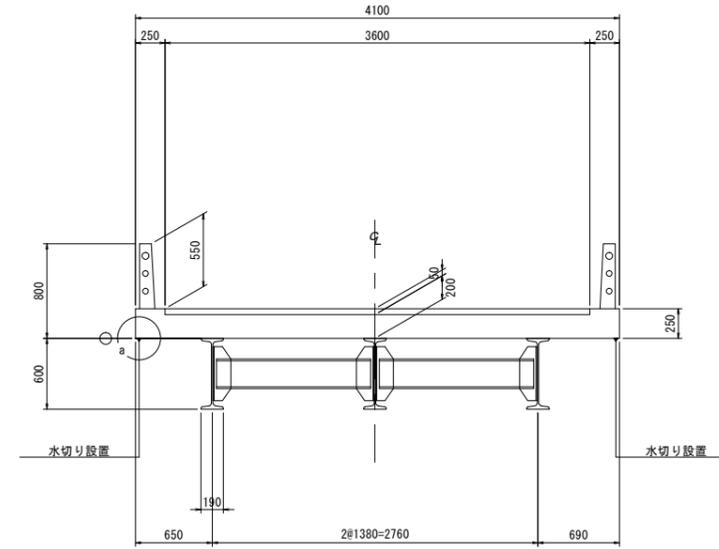
工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	鋼桁補強工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	5 / 10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

水切り設置工詳細図

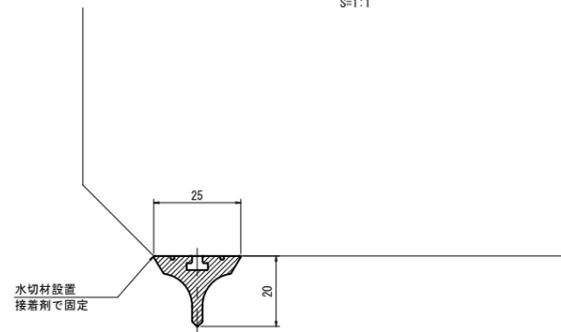
平面図
S=1:100



断面図
S=1:30



a部詳細図
S=1:1



水切り設置

名称	寸法	材質	単位	数量	摘要
水切り設置	ウーサッカー W25×H20×L1000	EPDMゴムスポンジ 接着剤含む	m	48.6	NETIS(KK-180012-VE)同等品以上

- 注) 1. 水切材の設置延長等については施工前に確認すること。
2. 水切材設置面を施工前に確認し、凹凸がある場合は不陸整正を行うこと

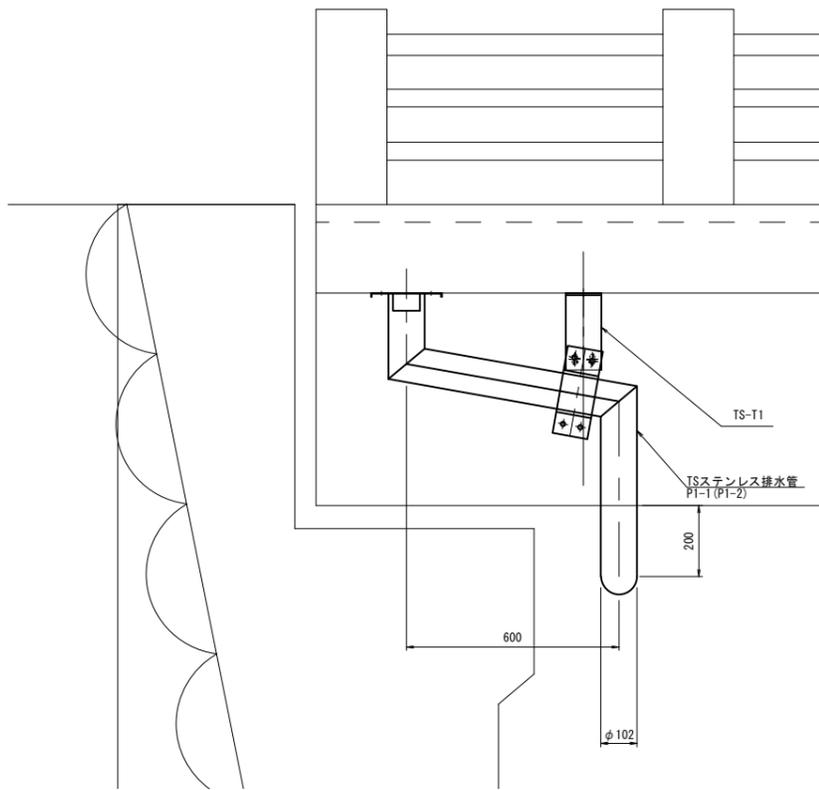
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	水切り設置工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	6/10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

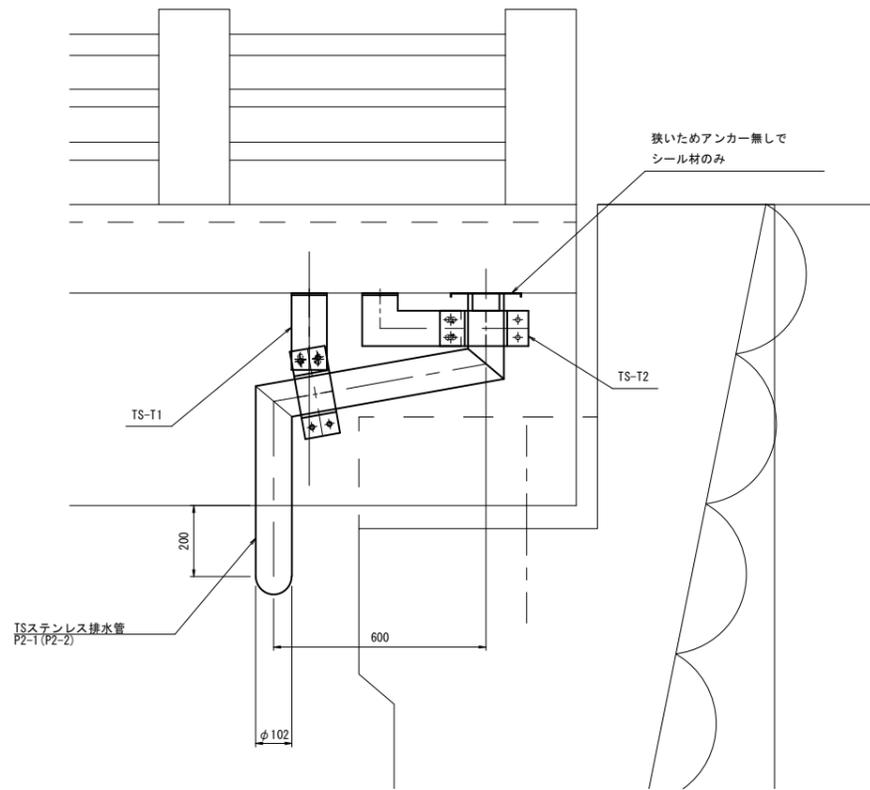
排水施設工詳細図(1/2)

S=1:10

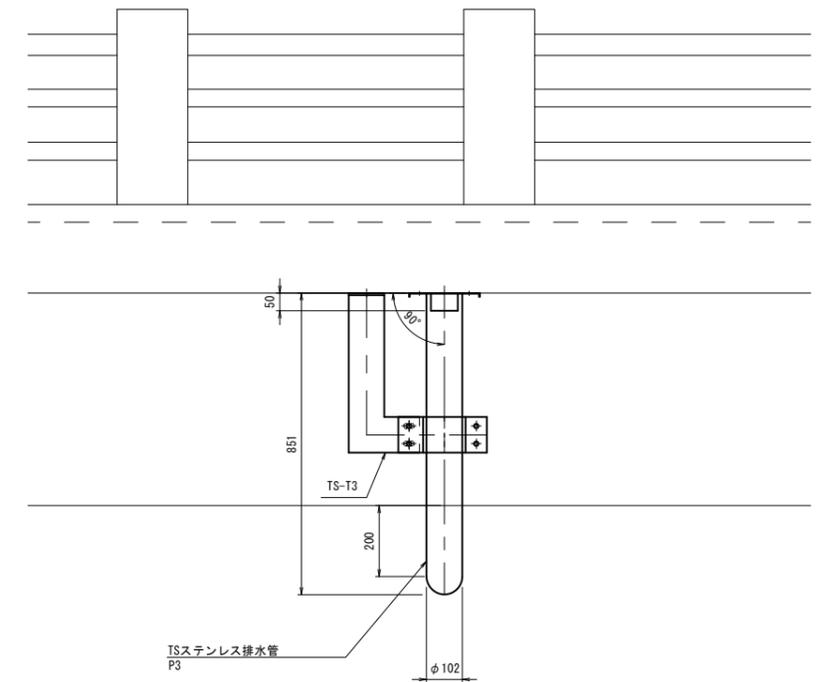
A1 排水管



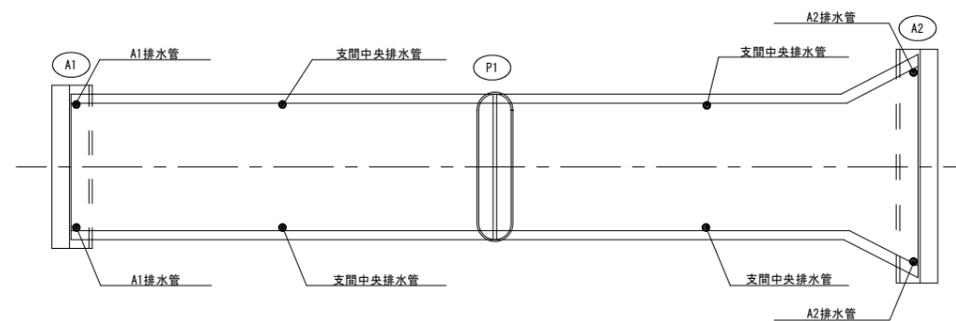
A2 排水管



支間中央 排水管



平面図



※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 事 名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕（上部工）工事		
施 工 箇 所 名	津市美杉町太郎生地内		
図 面 の 種 類	排水施設工詳細図(1/2)		
縮 尺	S=1:10	図面番号	7 / 10
事 業 所 名	津市建設部津南工事事務所		

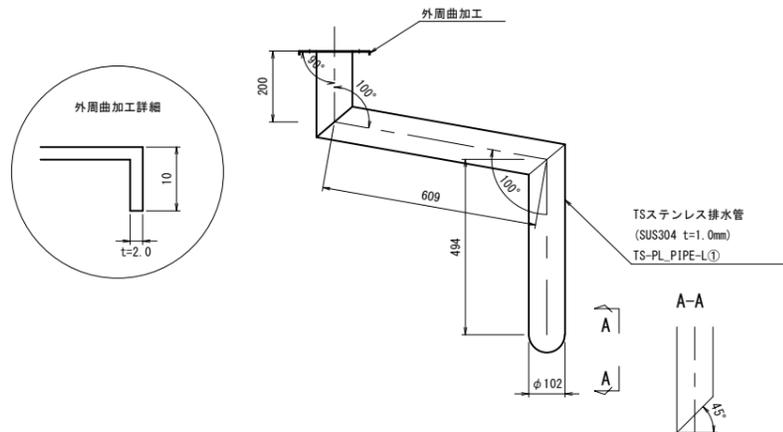
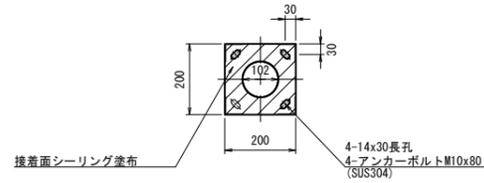
排水施設工詳細図 (2/2)

S=1:10

天板プレート一体型排水装置 TS-PL PIPE-L

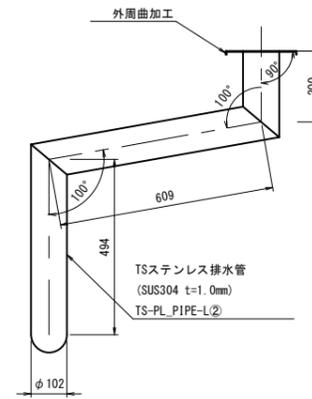
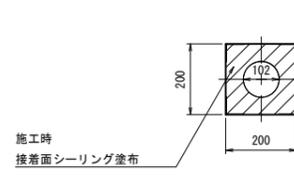
A1 排水管

P1-1 (P1-2)
製作数=1 (1)
(P1-2は対称形状とする)



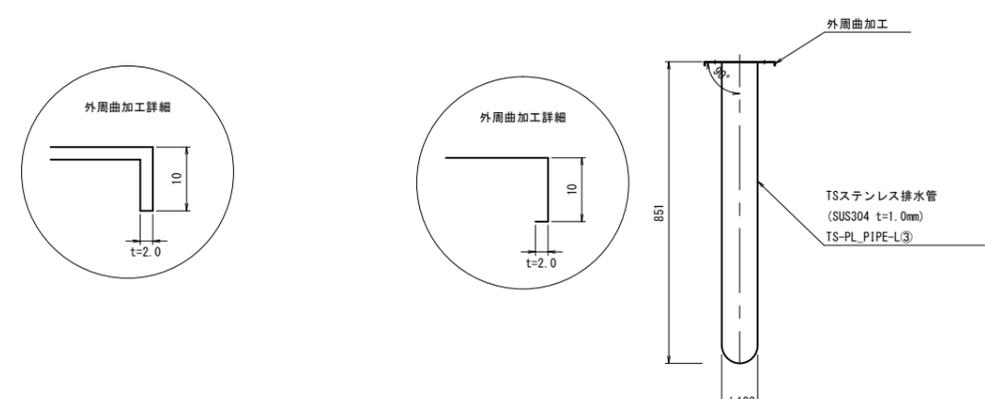
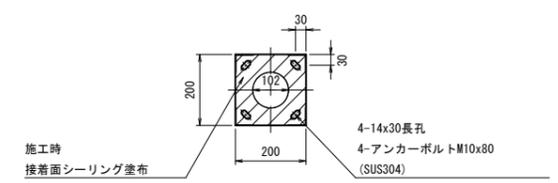
A2 排水管

P2-1 (P2-2)
製作数=1 (1)
(P2-2は対称形状とする)



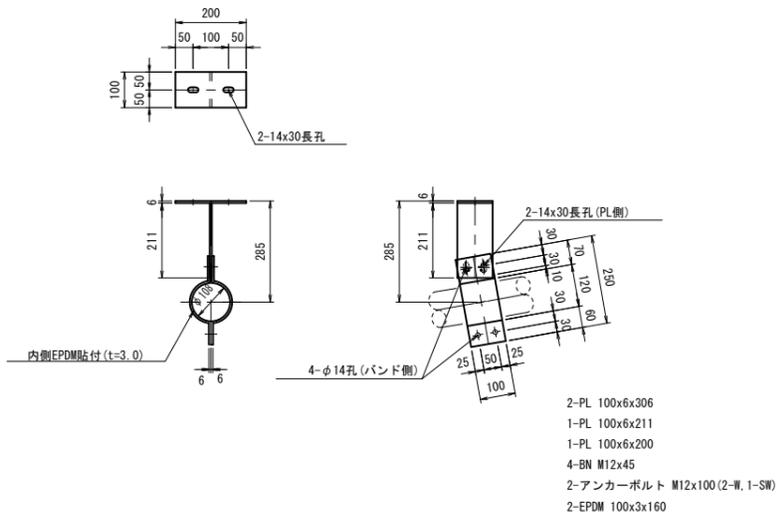
支間中央排水管

P3
製作数=4



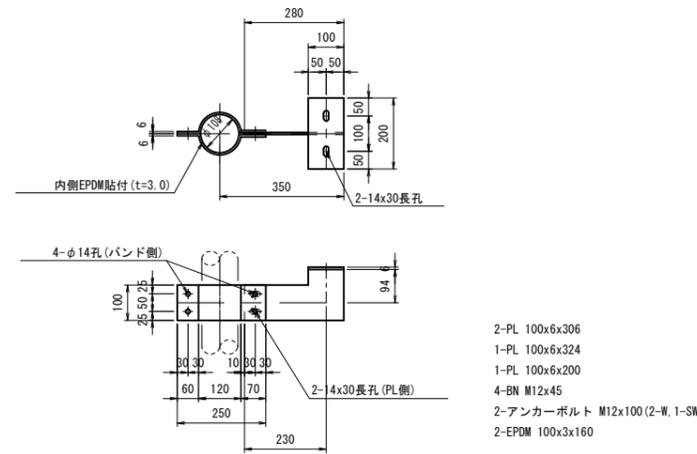
取付金具詳細図 TS-11

製作数=4



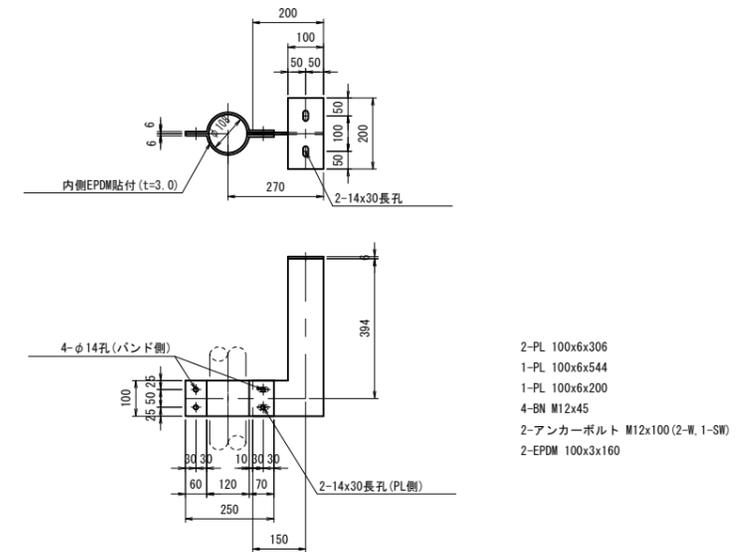
取付金具詳細図 TS-T2

製作数=2



取付金具詳細図 TS-T3

製作数=4



※この図面はA1サイズを原寸とする。

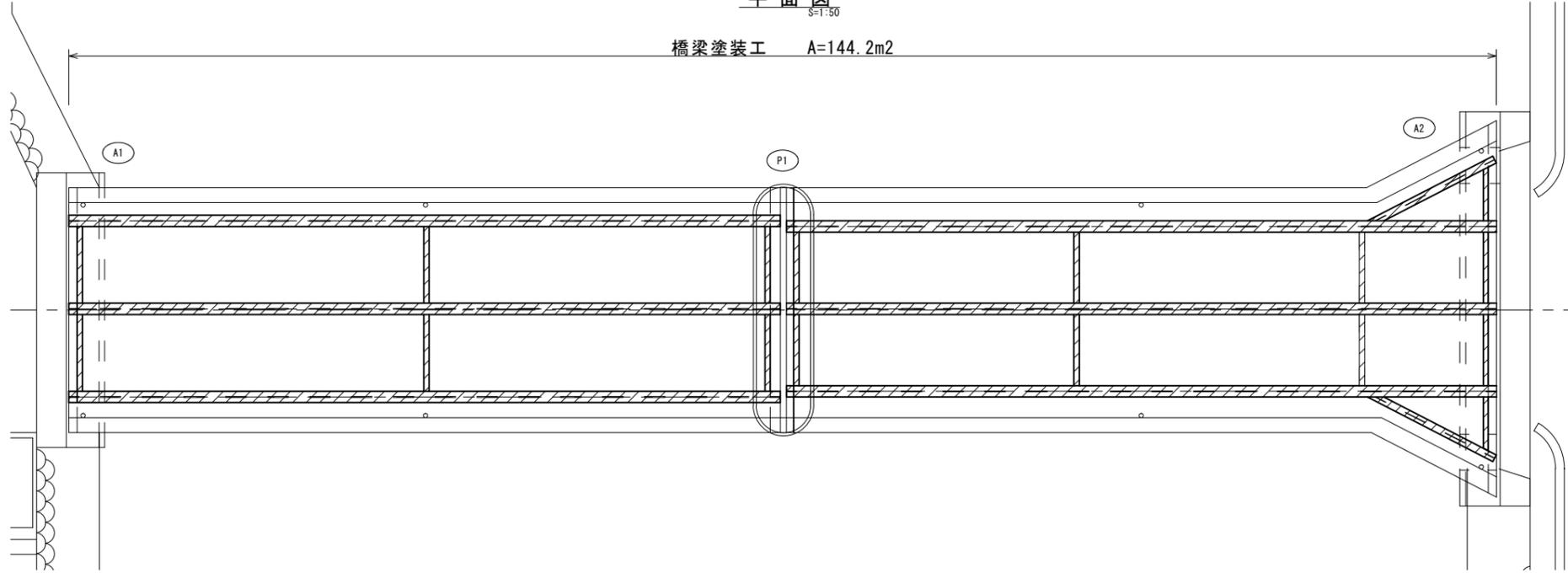
- 注) 1. 特記なき材質はすべてSS400とする。
2. SS400の部材はすべて溶融亜鉛メッキを施すこと。
垂鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55とする。
ただし、ボルトナット類はHDZ35とする。
3. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
4. 天板プレート一体型排水装置は、NETIS No. CB-190003-AIに準ずる。
5. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
6. 現地調査にて寸法確定後製作する。

工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	排水施設工詳細図(2/2)		
縮尺	S=1:10	図面番号	8 / 10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

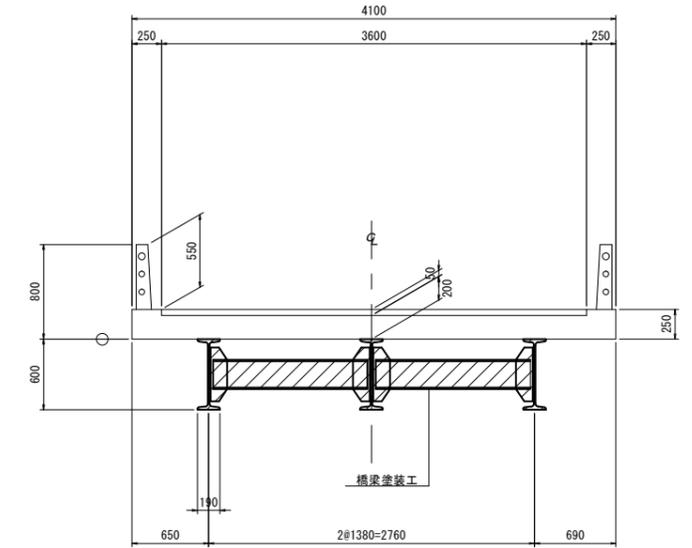
橋梁塗装工詳細図

平面図
S=1/50

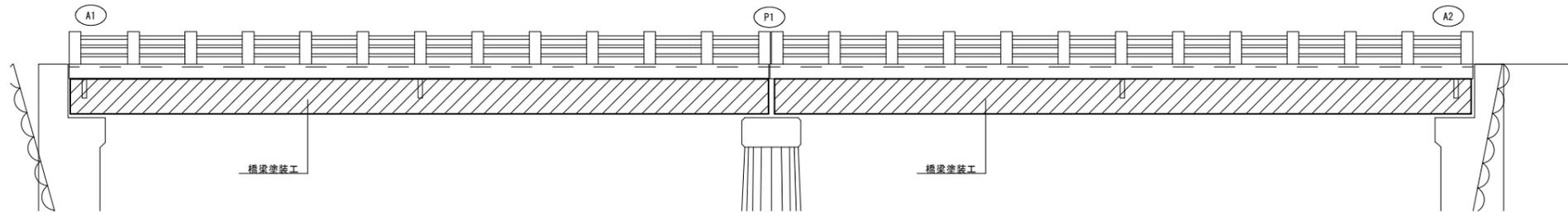
橋梁塗装工 A=144.2m²



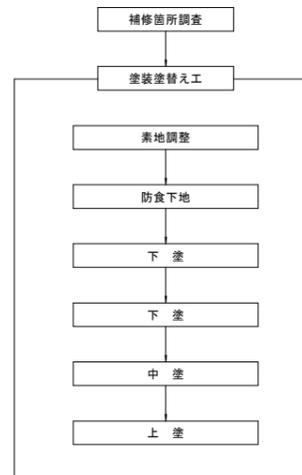
断面図
S=1/30



側面図
S=1/50



施工手順



塗装仕様 R_C-I 塗装系 スプレー

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン循環式プラスト工法 NETIS (KT-230028-A) 同等品以上		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	240	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	240	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 濃彩	170	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 濃彩	140	1日~10日

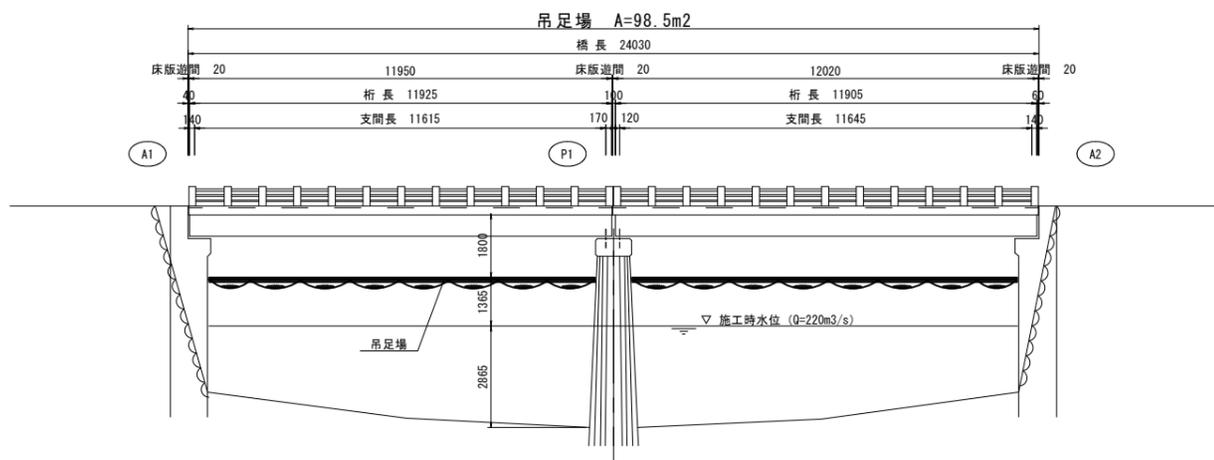
- 注) 1. 施工に先立ち、現地調査を行い図面との整合性を確認すること。
 2. 塗膜除去の際には、有害物に対する適切な足場養生を行うこと。また作業員の保護具も化学防護服、などの有害物に対して適切なものを使用すること。
 3. 除去した塗膜片の運搬ならびに処分には資格のある処分場等で適切に処分を行うこと。
 4. 除去後の塗膜片、および除去作業で使用した足場養生材、作業保護具等は適切に管理及び処分を行うこと。

※この図面はA1サイズを原寸とする。

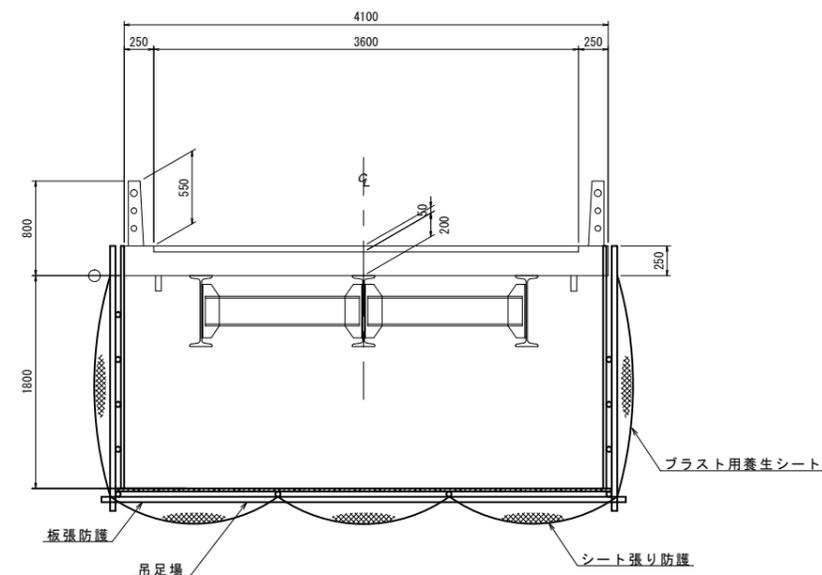
工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	橋梁塗装工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	9/10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

仮設足場工参考図

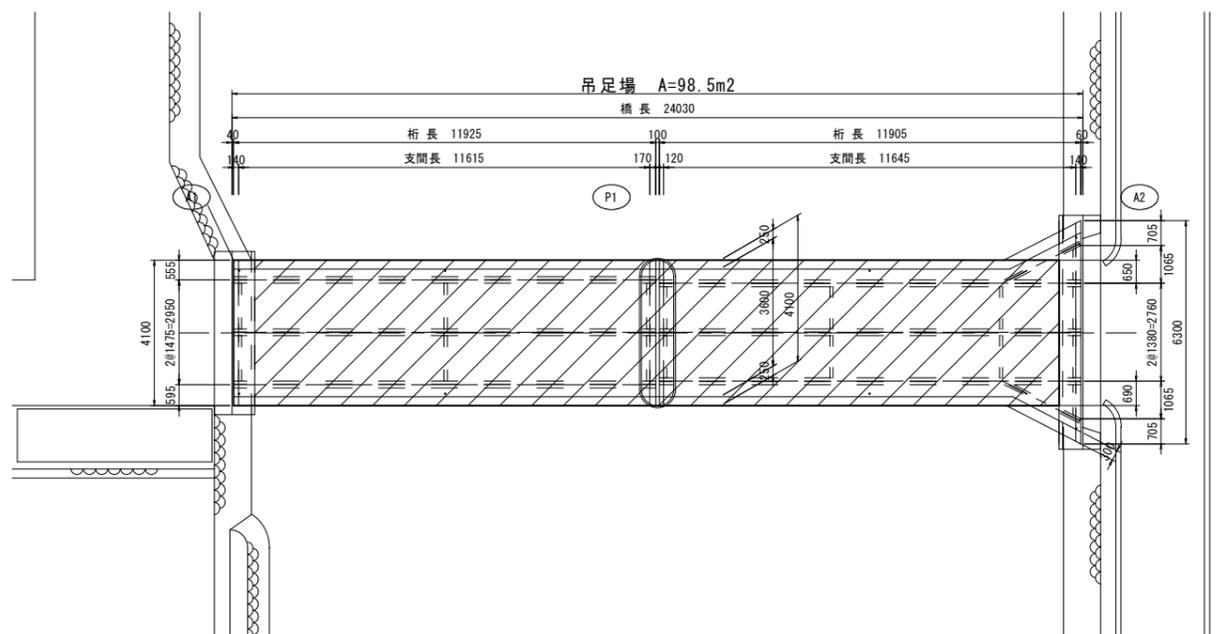
側面図
S=1:100



断面図
S=1:30



平面図
S=1:100



(参考)
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工事名	令和5年度南橋補修第2号 登橋橋梁長寿命化修繕(上部工)工事		
施工箇所名	津市美杉町太郎生地内		
図面の種類	仮設足場工参考図		
縮尺	図示	図面番号	10/10
事業所名	津市建設部津南工事事務所		